

SIDR

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 13 卷 第 2 号

第 2 週 (1月7日～1月13日)

発行年月日:平成25年(2013年)1月17日

発行:滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548

今週の感染症発生動向

- ◆ インフルエンザは急増
- ◆ 感染性胃腸炎の警報解除

★一類～五類全数報告感染症の発生状況 (第2週)

- ・一類感染症---報告はありません
- ・二類感染症---結核 10名
- ・三類感染症---報告はありません
- ・四類感染症---報告はありません
- ・五類感染症---報告はありません

肺結核:大津保健所管内6名、草津1名、長浜1名
無症状病原体保有者:東近江保健所管内2名
大津保健所管内の6名は、すべて男性で、55歳、68歳、70歳、80歳以上3名

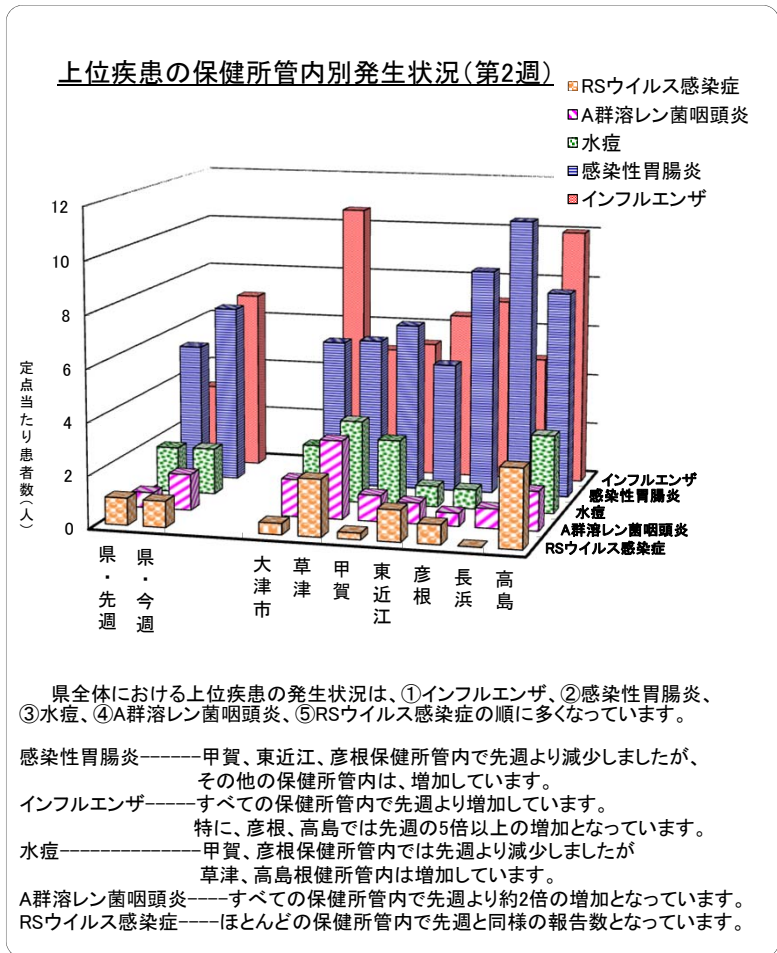
★定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(先週との比較、定点当たり患者数)

下記グラフに示す19疾患の患者報告数は、先週(461名)より増加し、今週は773名となっています。今週、増加した疾患はインフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶レン菌咽頭炎、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等で、減少した疾患はマイコプラズマ肺炎等で、横ばいの疾患は、RSウイルス感染症、水痘等です(週別発生状況については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

また、インフルエンザ入院サーベイランスにおける、インフルエンザの入院患者の届出が4名ありました。草津保健所管内、5歳男性、彦根保健所管内、6歳女性、長浜保健所管内、77歳女性、89歳女性でした。

「感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システム」に基づく警報および注意報の発生基準値を超えた疾患および保健所管内は下記のとおりです。

注意報---インフルエンザ(注意報基準値 10) 大津市保健所、高島保健所



県全体における上位疾患の発生状況は、①インフルエンザ、②感染性胃腸炎、③水痘、④A群溶レン菌咽頭炎、⑤RSウイルス感染症の順に多くなっています。

感染性胃腸炎---甲賀、東近江、彦根保健所管内で先週より減少しましたが、その他の保健所管内は、増加しています。

インフルエンザ---すべての保健所管内で先週より増加しています。

特に、彦根、高島では先週の5倍以上の増加となっています。

水痘---甲賀、彦根保健所管内では先週より減少しましたが

草津、高島根保健所管内は増加しています。

A群溶レン菌咽頭炎---すべての保健所管内で先週より約2倍の増加となっています。

RSウイルス感染症---ほとんどの保健所管内で先週と同様の報告数となっています。

1. 全数報告感染症(一類～五類)の累積報告数

滋賀県内の医療機関において、感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断した医師は、保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といい、滋賀県内で発生している一～四類および五類感染症の発生状況を把握することができます。

感染症類型	疾患名	平成25年 累積報告数		平成24年 累積報告数 ^{(*)1}		平成23年 累積報告数 ^{(*)2}	
		滋賀 (2週)	全 国 ^{(*)3} (2週)	滋賀	全 国 ^{(*)3}	滋賀	全 国 ^{(*)3}
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	12	411	254	28,763	338	31,467
三類感染症	コレラ	0	0	0	3	0	12
	細菌性赤痢	0	2	0	213	5	299
	腸管出血性大腸菌感染症	0	15	37	3,746	71	3,938
	パラチフス	0	3	0	23	0	23
四類感染症	E型肝炎	0	3	0	116	0	61
	A型肝炎	0	2	1	158	0	176
	オウム病	0	0	0	6	0	13
	つつが虫病	0	12	1	428	1	461
	デング熱	0	4	2	220	1	104
	マラリア	0	1	2	73	0	78
	レジオネラ症	0	22	10	892	12	819
五類感染症	アメーバ赤痢	0	16	13	925	2	814
	ウイルス性肝炎	0	3	4	233	1	249
	急性脳炎	0	9	3	349	1	259
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	4	2	181	2	136
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	6	3	242	2	198
	後天性免疫不全症候群	0	23	9	1,406	6	1,523
	ジアルジア症	0	1	1	71	1	68
	梅毒	0	15	1	883	6	827
	破傷風	0	4	0	116	1	114
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	4	0	91	0	73
	風しん	0	79	12	2353	2	374
	麻しん	0	3	1	293	1	443
	動物の感染症	細菌性赤痢(サル)	0	0	0	1	9

- * 1: 感染症発生動向調査における暫定報告数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年12月現在)。
- * 2: 感染症発生動向調査事業年報暫定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月)。
- * 3: 全国の累積報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています(国立感染症研究所感染症情報センター提供資料参照)。

2. 定点把握の対象となる五類感染症の週別および保健所管内別発生状況

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症の発生状況を示します。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです。
(患者報告数=定点当たり患者数×定点数)

(1) 疾病別・週別発生状況(平成24年第49週～平成25年第2週、12/3～1/13)

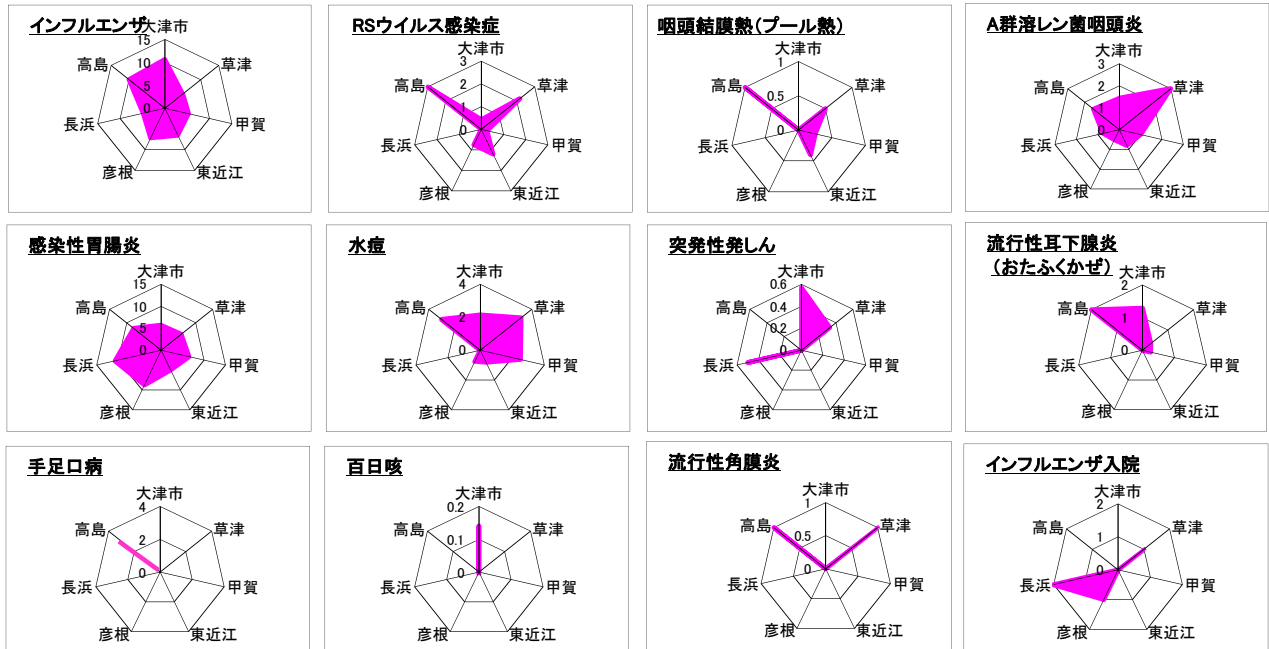
定点区分	定点数	疾患名	定 点 当 た り 患 者 数									
			49週	50週	51週	52週	1週	2週	週別推移グラフ			
			12/3～	12/10～	12/17～	12/24～	12/31～	1/7～	49	50	51	52
インフルエンザ	53	インフルエンザ	0.36	0.94	0.85	1.26	3.13	6.98				
小児科	32	RSウイルス感染症	2.97	2.53	2.63	1.81	1.03	1.00				
		咽頭結膜熱(プール熱)	0.16	0.19	0.16	0.16	0.03	0.25				
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.22	2.50	1.91	1.28	0.59	1.38				
		感染性胃腸炎	17.13	16.34	13.72	9.34	5.28	6.88				
		水痘	1.09	1.41	1.28	1.88	1.75	1.78				
		手足口病	0	0.06	0	0	0	0.22				
		伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0.06	0	0.03	0	0				
		突発性発しん	0.38	0.38	0.31	0.13	0.19	0.25				
		百日咳	0	0	0	0	0	0.03				
		ヘルパンギーナ	0.13	0.09	0.19	0.03	0	0				
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.13	0.03	0	0.13	0.03	0.50						
眼科	8	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0					
		流行性角結膜炎	0	0.13	0	0.38	0.25	0.25				
基幹	7	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0					
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0					
		マイコプラズマ肺炎	0.43	0.86	0.29	0.71	0.86	0.43				
		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0				
		インフルエンザ(入院)	0	0	0.14	0	0.29	0.57				

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第2週、1/7~1/13)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県)
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	6.98	10.64	5.00	5.29	6.50	7.14	4.86	10.00	
RSウイルス感染症	1.00	0.43	2.17	0.25	1.20	0.75	0	3.00	
咽頭結膜熱(プール熱)	0.25	0	0.50	0.25	0.40	0	0	1.00	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.38	1.43	3.00	1.00	0.80	0.50	0.75	1.50	
感染性胃腸炎	6.88	5.71	5.83	6.50	5.00	8.75	10.75	8.00	
水痘	1.78	2.14	3.17	2.50	0.80	0.75	0	3.00	
手足口病	0.22	0	0	0	0	0	0	3.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発疹	0.25	0.57	0.33	0	0	0	0.50	0	
百日咳	0.03	0.14	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.50	1.29	0.33	0.25	0	0	0	2.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.25	0	1.00	0	0	0	0	1.00	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.43	1.00	0	0	0	0	2.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.14	0	0	1.00	0	0	0	0	
インフルエンザ(入院)	0.57	0	1.00	0	0	1.00	2.00	0	

赤・太字 は警報発生基準値(開始基準値または終息基準値)を超えています。
 青緑・太字 は注意報発生基準値を超えています。

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



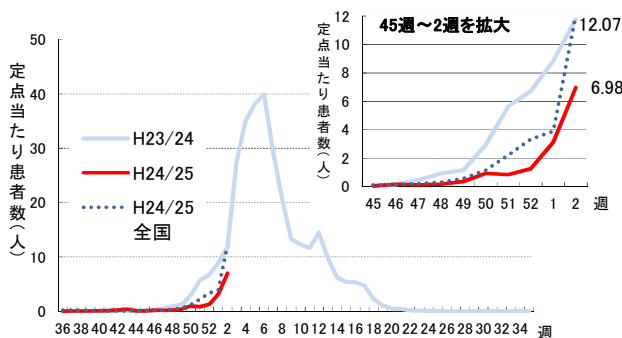
(3)今週の発生状況

<流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)> 先週は1名の報告があったのみでしたが、特に大津市、高島保健所管内では多く、報告患者数はそれぞれ9名、4名となっています。
 <突発性発疹> 大津市、草津、長浜保健所管内から報告がありました。
 <手足口病> 高島保健所管内からのみの報告ですが、定点当たり患者数は3.5となっています。

3. その他

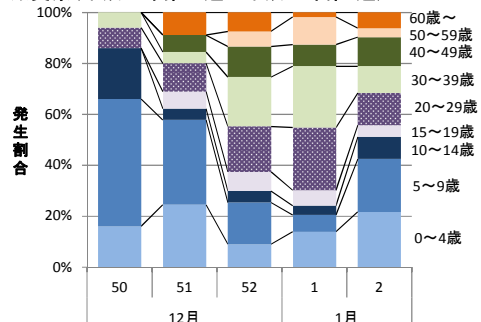
インフルエンザの発生状況

滋賀県(平成24年第36週~平成25年第2週、H24.9.3~H25.1.13)



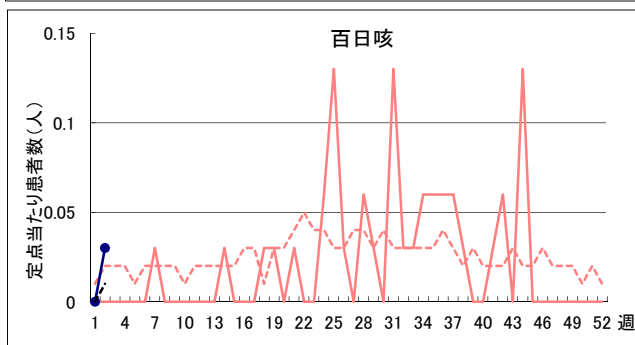
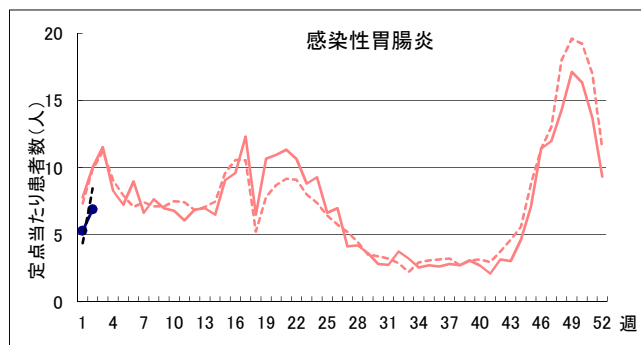
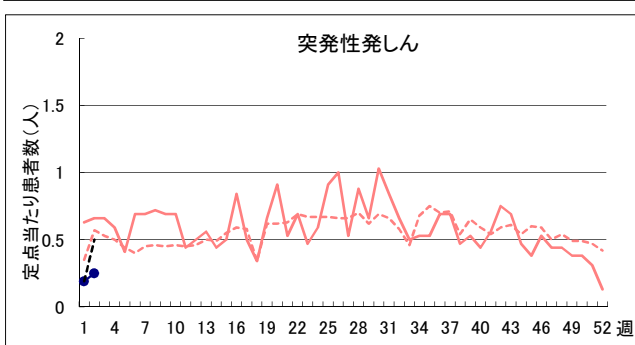
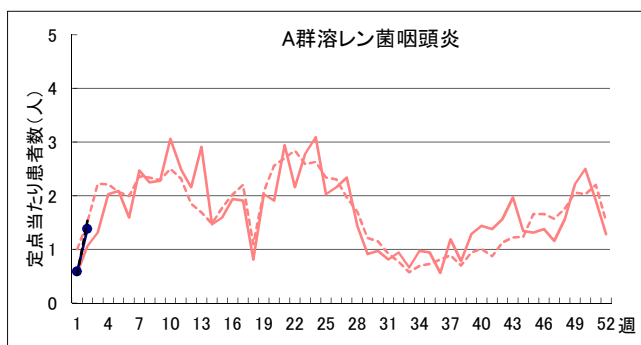
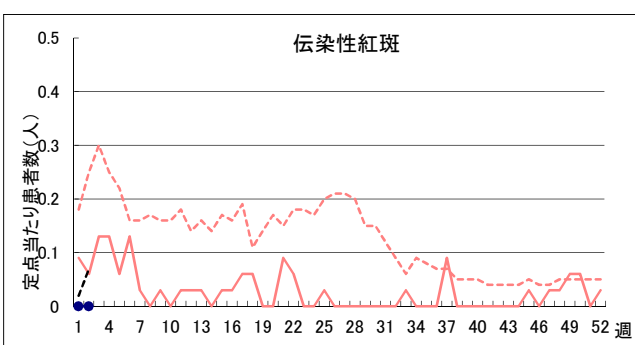
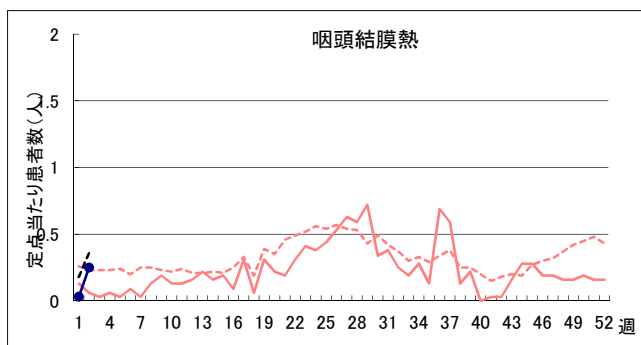
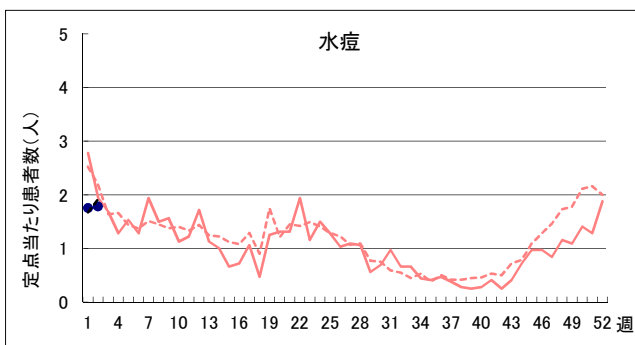
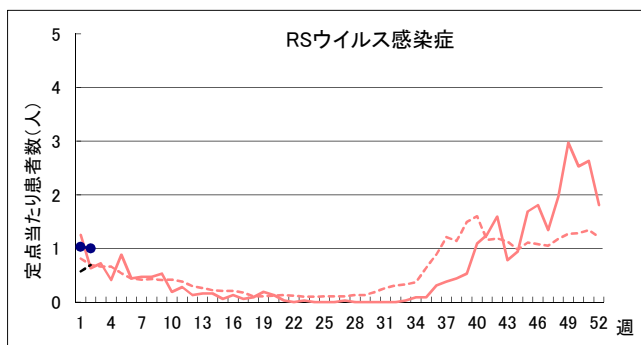
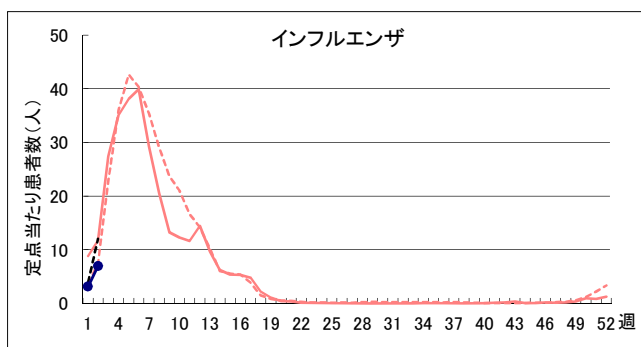
インフルエンザの年齢群別発生割合

滋賀県(平成24年第50週~平成25年第2週)



第52週、1週は20歳代および30歳代の割合が多かったが、第2週は0~4歳および5~9歳の割合が多くなっている。

疾病別定点当たり患者数(平成25年第2週、H24.12.31~H25.1.13)



疾病別定点当たり患者数

(平成25年第 2 週、H24.12.31~H25.1.13)

H24 [滋賀 ———— 全国] H25 [滋賀 ●——— 全国]

